

2022年第2回パラフットボール体験会記録 (Blind Football)

- 1 日 時 2022年7月16日(土) 15時30分~17時30分
- 2 場 所 エスパルスドリームフィールド
- 3 参加人数 48人
- 4 主 催 NPO 法人静岡 FID サッカー連盟、一般社団法人ユース
- 5 協 賛 株式会社 RST、株式会社 TRW、株式会社 エス・プランナー、株式会社 ランドトラスト
明和住宅株式会社、株式会社 アレミティ、株式会社 ライフプラス
- 6 協 力 エスパルス、エスパルス福祉基金

4 内 容

- ・アイスブレイク ソ〜レッ! (〇人で集まれ!)
グループ作り・自己紹介
- ・選手紹介 ブラインド歴
- ・見えないこと・見えにくいこと
体験 〇ぼんやり見える
〇視野狭窄
〇中心暗転
- ・Blind Football の特徴
〇ボールは、
〇コーラー、ガイドの役目
〇キーパー・監督の役目
〇観客の協力
〇どうやって位置がわかる?
- ・体験
〇アイマスクで動く
〇ボールを操る
〇ドリブルシュート
〇PK
- ・まとめ
〇4コマの起承転結の結を考えよう
〇振り返り

【感想】抜粋

今日の体験会で、視覚の障害のある方にとって、「あっち」「そっち」などと言われてもわからないため、「右」「左」、「前」「後ろ」など細かく正確に言わなければならないことが分かった。また相手を気遣っていくことが、大切だということに気付かされました。日常の中で大変なことがあるため、見かけたりしたときは、今日のことを活かしたいと思った。

弱視にも見え方がいろいろあることがわかりました。クリアファイルや手をドーナツにして視野の範囲を体験したのは、6才の娘にも気付きがあったと思います。こんなにみえない! ?とっていました。前半、雨が強く、お話が聞こえにくく残念でした。雨がひどいとき、周囲がうるさいとき、視覚障がいの方は、情報が少なく不安ですね。たくさん感じるがありました。



ブラインドサッカーについて知ることができて、障がい者スポーツの楽しさを感じることができました。ガイドの重要な役割が興味深かったです。

日ごろの支援の中で、どれだけ抽象的な言葉を発していたか改めてわかりました。相手に伝える際に瞬間的に出てしまっていたので伝わるように発することの難しさも同時に感じました。的確に伝えようとする一瞬考えてしましますが、日々意識して接するすべての方に相手の立場に立った伝え方をしていきたいです。ブラインドサッカー楽しかったです。またやりたいです。